

NHKハートフォーラム
三重県立看護大学地域交流センター
令和元年度第3回公開講座

入場
無料

認知症ポジティブ！笑顔の暮らしのコツ

講師 山口 晴保 先生

群馬大学・名誉教授

認知症介護研究・研修東京センター・センター長



認知症ポジティブで、『認知症になっても幸せに生きられる』のです。認知症があってもなくても、皆がチカラを発揮して他者に役立つ社会をめざしましょう。これが、ノーマライゼーションの流れです。

認知症になるのが心配とネガティブな気持ちを持っているより、認知症になれるまで長生きしようとして前向きでポジティブに生きる方が楽しいですよ。楽しく生きると寿命が伸びて、『いずれは誰もが認知症』なのですが。

本人も家族も支援者も揃って笑顔になれるポジティブケアを紹介します。



日時 1月11日(土) 13:10~14:40 (受付・開場 12:30~)

会場 三重県立看護大学 講堂 (三重県津市夢が丘1丁目1番地1)

申込方法 ※下記の申込・問合せ先まで電話、FAX、E-mail QRコード、のいずれかで申してください。
※申込の際には、お名前、ご住所、電話番号、公共交通機関利用の有無をお知らせください。

申込
問合せ先

三重県立看護大学地域交流センター
電話 059-233-5610
FAX 059-233-5610
E-mail event.rc@mcn.ac.jp



※申込期限:12月23日(月)16時
(定員350名になり次第受付終了)

※駐車場に限りがございます。公共交通機関のご利用にご協力ください。

講師 プロフィール

山口 晴保

群馬大学・名誉教授

認知症介護研究・研修東京センター・センター長



昭和27年に高崎で生まれ、天才といわれて育った……近所の子と一緒に遊び、普通に育った。大学は、受かった慶応大学電気工学科を棒に振り、単に自宅から近くで通えるという理由で群馬大学医学部に入学。卒業しても医師になる自信がなく大学院で神経病理を4年間学んだ。

その後、平井俊作教授の人柄に惹かれて神経内科に入局。以来30年間、アルツハイマー病の成り立ちを知ろうと病理研究を続けたが、その後変身し、今は認知症の実践医療・リハ・ケア研究に取り組んでいる。

注意事項

- ※駐車場に限りがございます。公共交通機関のご利用にご協力ください。
- ※事前予約をすることなく来場された場合、受講いただけない場合がございます。
- ※当日、食堂等は営業しておりません。また、学内施設は利用できません。
- ※車いすをご利用の場合など、特定の対応が必要な場合は事前に問合せ先へご連絡ください。

申込方法

- ※下記の申込・問合せ先まで電話、FAX、E-mail QRコード、のいずれかで申してください。
- ※申込の際には、お名前、ご住所、電話番号 公共交通機関利用の有無をお知らせください。

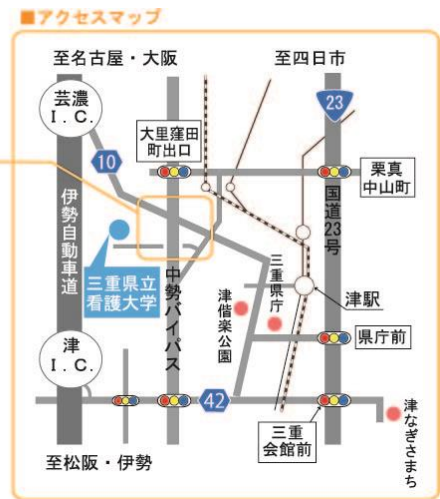
申込・問合せ先

三重県立看護大学地域交流センター

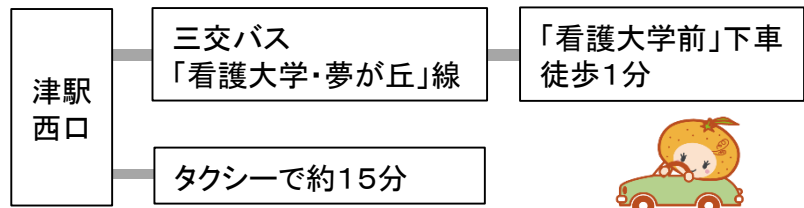
電話 059-233-5610
FAX 059-233-5610
E-mail event.rc@mcn.ac.jp



アクセスマップ



近鉄・JR「津駅」から大学まで



第3回公開講座 参加申込書

申込期限：12月23日(月) 16時

※申込は、定員350名になり次第受付を終了させていただきます。

(公共交通機関の利用 有・無) どちらかに○をつけてください。

ふりがな		住所 (市町名のみご記入下さい)	
お名前		ご連絡先(電話番号)	

※記載いただく個人情報は、本講座の運営のみに使用します。なお、本講座の様子を、写真等で本学のホームページ等に掲載いたします。
※講演会場内での写真撮影・録画・録音を禁止いたします。ご了承ください。
※天候等の都合により、やむを得ず公開講座を中止する場合があります。その場合、本学ホームページにて中止の御確認をお願い致します。